

KARUIZAWA ROTARY CLUB



2018-2019年 RI テーマ

例会日 毎週月曜日 12時30分～13時30分



インスピレーションになるう

例会場 軽井沢プリンスホテル ウエスト

事務局 〒389-0112 軽井沢町中軽井沢9-3 軽井沢町商工会館内

TEL 0267-46-4970 FAX 0267-46-5445

RI 会長 バリー・ラシン RI2600 地区ガバナー 伊藤雅基

東信第一グループガバナー補佐 小池平一郎

会長 遠藤孝 幹事 佐藤俊幸 クラブ会報委員長 横山繁

E-mail k-rotary@jfb.net ホームページ www.karuizawarotaryclub.com

第2489例会 2018.10.1



12:30 点鐘 会長 遠藤孝君 司会進行 副幹事 小野克永君
国歌「君が代」 ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 甲田正昭君
ゲスト 小池平一郎様 ビジター 小林秋生君 (小諸浅間RC)



《会長あいさつ》会長 遠藤孝君

皆さんこんにちは。先日、前佐藤会長のご母様のご葬儀告別式がありましたが、母を亡くすほど悲しい事はありません。哀悼の意を表します。

本日は、東信第一Gガバナー補佐の小池平一郎さんが事前訪問にお見えになっておりますので、東信第一Gの様子などお話頂ければ幸いです。

当ロータリークラブは7月23日の例会より9月10日までの例会に、避暑にお出で頂きました全国のロータリアン、メイクは総数で50名お出で頂きました。皆さん例会を楽しみにして頂き、最後に握手し「来年もよろしくね」とご挨拶を頂戴いたしました。さて、夏の期間も終わりましたので、月に一回はロータリーの話を取り入れたいと思います。9月号ロータリーの友に「ロータリー希望の風奨学金」について掲載されておりましたので、奨学金について触れたいと思います。2011年東日本大震災の時、ロータリーとして進学希望を断つことなく未来に夢をと、被災遺児に対する教育プログラム「ロータリー希望の風奨学金」を開始しました。概要について、奨学金の条件：震災で両親、片親を失った「遺児」で、大学（短大）、専門学校に学ぶ者。奨学金の給付：毎月5万円。返還を求めない。プログラムを開始以来、奨学生の実態は（8期）で総数362人、支給した奨学金4億7千万円、継続可能な残高4億2千万円（予測）。2033年22年間に及ぶ長期の計画で、今後支援を募らねばならない金額は1億9千万円となっているようです。因みに、2600地区は支援には取り組まなかったようです。いずれにしても、同じロータリアンが9億近い支援金を援助し、いまだ大震災を忘れず「ロータリーでは、人をつくる、人を育てるといふ援助も支援であり、奉仕である」とするのがロータリーの理念です。息長いプログラムですが、継続していくことは難しいかもしれませんが、頑張りたいと思います。

尚、7年半の間に日本では様々な災害が続いており、これらの被災者にも支援が行われています。又、初めに「ロータリー希望の風奨学金」の支援を受けた奨学生は7年経つと高校3年、大学4年が終わわり、希望に向かって社会で活躍している年と考えられます。運営している教育支援プログラムに敬意を申し上げます。



《幹事報告》幹事 佐藤俊幸君

★理事会報告① 10月のプログラム 承認

②第47回グアム派遣学生選考について 応募10名

公益信託「軽井沢・グアム学生交流基金」選考委員会 11月19日に開催予定

③地区大会について 10月13日、14日 計8名にて参加

④伊藤雅基ガバナー公式訪問(10月22日)について 写真撮影

⑤その他 I・室生犀星歌碑環境整備事業実施 10月25日(木)

II・ロータリー文庫寄贈について 11月19日例会にて贈呈

III・創立記念夜間例会について 11月12日ホテル鹿島ノ森

IV・親睦ゴルフ実施 10月19日(金)旧ゴルフにて開催

V・ダメ・ゼッタイ ニコBOXより¥10,000 承認

★ガバナー伊藤雅基様より

・地区大会会長幹事会開催のお知らせ 10月13日

・地区大会研修会 10月13日(土)高野孫左衛門氏の講演

★青少年交換委員会委員長若林俊樹様より

2017-18年度派遣交換学生帰国報告会、来年来日交換学生懇談会及び歓迎会開催のご案内 10月7日

★ガバナー伊藤雅基様、ガバナーエレクト古川静男様より 会長エレクト研修会のご案内 10月28日

★通信物=①ハイライトよねやま222号 ②財団室よりコーディネーターニュース10月号

③(公財)ロータリー米山記念奨学会より・寄付金納入明細表(8/31付)・8月の寄付傾向

・10月米山月間資料 ④THE ROTARIAN 9月号 ⑤ロータリーの友10月号

⑥R財団寄付明細表(8/31付) ⑦ガバナー月信NO.3 ⑧第30回 RYLA IN SAKU お礼状

★クラブ会報=佐久RC、上田東RC、上田西RC、南佐久RC

10月のプログラム

10/1 小池平一郎ガバナー補佐
事前訪問

8 法定休日(体育の日)

15 卓話 工藤朝美氏

22 伊藤雅基ガバナー公式訪問

29 定款休日(第1回目)

11/5 卓話 本城慎之介氏



《社会奉仕委員会》委員長 佐藤一郎君

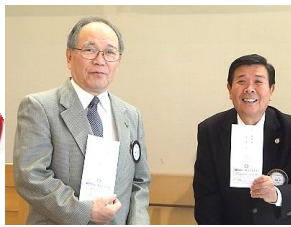
地区補助金事業として室生犀星歌碑記念碑清掃及び環境整備事業実施

10月25日(木) 15:30~

《親睦委員会》鈴木衣里子君

★お誕生祝=干川慎一郎君、佐藤崇君、依田龍治君

今牧慶次君、古越道夫君

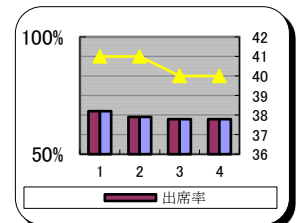


★ご結婚祝=横山繁君、伴野一君、丸山裕文君、村瀬友久君、佐藤源夫君、遠藤孝君

《出席委員会》委員長 佐藤敏明君

	会員総数	本日出席数	メイク	合計	本日出席率	訂正出席率
10月1日	40	26	事前メイク0	26	65.00%	65.00%

出席免除会員 1



ニコニコBOX報告

秋山貴史君



10月1日
¥41,000

- ★ガバナー補佐小池平一郎様歓迎…尾沼好博君、佐藤崇君
佐藤敏明君、荒井毅君、秋山貴史君、柳沢洋一君、佐藤学君
今井亮君、佐藤一郎君、小野克永君、大工原巧君、古越道夫君、袖山卓也君、甲田正昭君
佐藤俊幸君、遠藤孝君
- ★誕生祝ありがとう…佐藤崇君、依田龍治君、長岡秀秋君（9月）
- ★右膝手術に際してはお見舞いを頂き誠にありがとうございました…横山繁君
- ★誕生祝及び台風一過気分最高、皆さん頑張りましょう…大雲芳樹君
- ★2600 地区東信第一グループガバナー補佐小池平一郎様



《 小池平一郎ガバナー補佐事前訪問 》

東信第一グループガバナー補佐小池平一郎様



本日は Gavaner 公式訪問の前の事前訪問という事で、お世話になります。創立 55 年目を迎えられる歴史ある先輩クラブへの事前訪問でいささか緊張しております。宜しくお願い致します。我が小諸浅間 RC の 30 周年記念式典の折には、直前会長の佐藤好雄様と直前幹事の小林俊二様にご臨席を頂き誠にありがとうございました。今日は貴クラブの現況を改めましてお伺いし、貴クラブの素晴らしさを伊藤ガバナーに報告し、G 公式訪問の準備をして頂くのが、私の務めだと思っております。

今年の日本列島は西日本の豪雨による水害と言ひ、台風 21 号の猛烈な風や高潮による関西地方の害、これに追い打ちを掛ける様な北海道の地震、更に昨日あたりの台風 24 号の風水害と、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げると共に、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。当 2600 地区でも皆様から頂いた義捐金を西日本の 3 地区に送り、岡山、愛媛等、西日本の地区から御礼が届いている様です。G 公式訪問の折、伊藤 G より詳しい報告があると思います。今日はクラブ計画書をお持ち頂いて、それに沿って私の話を進めたいと思ひ連絡をしておきましたが、皆様計画書を持参されておられない方もいるようですが…

私の略歴はクラブ計画書の 13 頁に載っており、職業分類は歯科医です。当クラブには私と同じ職業分類の方がおられないのが残念です。私は小諸浅間 RC のチャーターメンバーでロー

タリー歴は 30 年ある

ものの、ただ出席を重ねただけで、あまり勉強をしておりませんので頼りない G 補佐で、肩の荷の重さを痛感しております。

今日は伊藤 G よりお伝えしておいて欲しいと頼まれました数点をお話して、私の任と致したいと思ひます。クラブ計画書の 1 頁をお開き下さい。

2018-2019 年度の R I 会長バリー・ラシン氏はバハマの East Nassau クラブ出身です。バハマはご存知でしょうか？ 地図を広げて頂くと北アメリカの右下にフロリダ半島があります。その半島の南東にバハマ島が浮かんでいます。その北東に更に小さな島ニュープロビデンス島があります。その小さな島にバハマの主都 East Nassau があります。

クラブ計画書の 2 頁をご覧ください。R I テーマは “Be The Inspiration” で日本語では “インスピレーションになろう” となっています。伊藤 G によると英語を話す国では “Be The Inspiration” という使い方はごく自然で、Inspire という動詞からのイメージで鼓舞する、奮い立たせるというニュアンスの使い方をするのだそうです。ですからロータリアンは自らを鼓舞することにより、ロータリークラブで地区、R I 事業を未来に向かって進化させると共に、地域の人々を応援し、多くの人々を鼓舞する活動をする人になろうという事のように、右欄下から 12 行目からの一番大切なのは、前向きな変化… 「インスピレーション」 となる

必要があるという事です。右欄上から2行目、残念なことにロータリーがどんな団体で…十分に享受していません。それでは会員として増強しようとする方にロータリーを説明できません。右欄下から5行目、そして会長は、私にとってロータリーは単なるモデルではなく、インスピレーションです。行動を通じて世界の人々を鼓舞する道を拓いてくれる。それがロータリーです。



クラブ計画書7, 8頁にR I 戦略計画が載っています。各々のクラブが地域社会に貢献していくための将来の指針です。これらを基本にして貴クラブの戦略計画を立てて下さい。今までのロータリーは単年度を重ねてきましたが、これからは数年先に及ぶ長期的な計画を立てて下さい。戦略計画を企てる委員会を作るなりして、計画を立てましょう。メンバーは会

長、経験者等から選んだらと思います。クラブ計画書の9頁をご覧ください。伊藤Gは地区戦略計画を立てました。地区と各クラブのそれぞれのモチベーションの向上に向けて“パワーアップ2600” 各々のクラブがパワーアップすれば2600地区がパワーアップできます。

- ・地区 基盤の強化 — 会員増強
- ・奉仕活動の拡大 — 奉仕活動を行い、且つ公共イメージ向上を企てる。
- ・クラブのサポート — R I 事業をするために各クラブでは地区メンバーを！

R I 事業を進めるために地区は各クラブでの活躍を支えます。

クラブ計画書の10頁に伊藤Gのご挨拶が載っています。右欄から2行目に、各クラブは国際ロータリー(R I)の直接の会員です。その間に地区は存在しません。伊藤Gはこのことを強調されています。右欄11行目、各クラブが単独

で…現実的ではありません。そこで、その地区内の各クラブから委員を出し合い、地区単位でR I 事業をクラブの責任において行える様になっているのです。ですから地区に委員を出して頂き、地区でも活躍をお願いします。

クラブ計画書11頁をご覧ください。伊藤Gは地区標語として“Find the Value”「価値を見出そう」を掲げておられます。本年度は改めてロータリー活動の価値を一人一人が見出し、自らが実践するロータリアンとして、昨年と違う自分を見つけ、継続して実行する人になる年にしましょう。2018-2019年度のロータリーの行動目標が掲げてあります。

優先項目①クラブのサポートと強化・会員の維持・増強・女性会員・40歳未満の会員
優先事項②・ポリオ撲滅・年次基金への寄附
優先事項③・公共イメージと認知度の向上
クラブ計画書の12ページに第2600地区の行動計画が載っています。

- ①ロータリーデーの開催
- ②マイ・ロータリーへの登録を、そして
- ③クラブセントラルへの活用を
- ④新入会員の研修・退会防止・ロータリーへの理解を深める
- ⑤会員増強 会員自身がロータリーの良さを知らなければ仲間を増やすことはできない。

異業種交流の大切な場。10月の地区大会には2600地区の会員を1980名にしたい。東信第一グループ8クラブで純増2名を目指しましょう。クラブ計画書の12頁にある「寄付目標」を宜しくお願い致します。貴クラブのグアムとの学生交流、長年に亘って素晴らしい成果を生み出しています。これからも宜しく願いいたします。今年一年、遠藤会長を中心として伊藤G年度が充実した一年になる様、軽井沢RCのご活躍をお祈り致します。ありがとうございました。

点鐘

*卓話のテープは事務局でございます。ご利用の方はお申し出ください。

★例会後、小池ガバナー補佐、小林秋生補佐幹事をお迎えし、クラブ協議会開催

